

Game Report

開催場所：日本経済大学 都築貞枝記念体育館

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 女子 1 部

試合期日：2016 年 9 月 3 日(土)

試合時間：10:00～

主審：萩尾 繁治

副審：有働 千夏

鹿屋体育大学	● 6 1	9	—1st—	1 6	○ 6 2	日本経済大学
		1 8	—2nd—	1 4		
		1 4	—3rd—	1 7		
		2 0	—4th—	1 5		

第 1 ピリオド

日経大 # 1 3 喜多の 3P シュートで試合がスタート。序盤、日経大は # 0 0 マレムのポストプレーを中心に得点を伸ばす。鹿体大は # 3 大串が果敢に攻めるもリングに嫌われ、ミスが続く。その後も日経大ペースで試合が進むが、残り 4 3. 9、鹿体大は # 2 6 後藤のバスケットカウントで差を縮める。9 - 1 6 と日経大がリードし第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド

序盤から鹿体大が主導権を握る。# 8 中山の 3P シュート、# 3 大串のバスケットカウントが立て続けに決まり、逆転に成功する。日経大も # 0 0 マレムと # 5 後藤のシュートで対抗するがファウルトラブルで鹿体大にフリースローを与えてしまう。鹿体大は与えられたフリースローをしっかりと沈める。しかし、# 7 5 日野の 3P シュート、# 1 5 栗原のジャンプシュートで日経大が粘り、2 7 - 3 0 の日経大リードで第 2 ピリオドを終える。

第 3 ピリオド

序盤、両チームともファーストシュートがなかなか決まらないが、日経大 # 1 3 喜多の 3P シュートで均衡が破れる。それに続いて # 5 後藤、再び # 1 3 喜多の 3P シュートを、# 1 5 栗原がアシストで演出する。鹿体大も # 3 4 城間のドライブ、# 2 6 後藤のシュートで応戦するも届かず、4 1 - 4 7 日経大リードで第 3 ピリオド終了。

第 4 ピリオド

開始早々、鹿体大は # 3 1 西村のシュートが決まる。鹿体大の反撃は止まらず、鹿体大 # 5 井上のバスケットカウント、# 2 6 後藤のレイアップで遂に同点に追いつく。残り 8 : 1 6、日経大がたまたまタイムアウトを請求。タイムアウト明け、日経大は # 1 3 喜多のシュートで流れを取り戻したかに思えたが、鹿体大 # 3 1 西村のシュートが連続で決まり、鹿体大も意地を見せる。しかし、日経大は # 3 5 岡田を起点に着実にシュートを沈めていき、リードを守る。残り 7. 7、日経大が 1 点リードをする展開。鹿体大は最後のプレーに望みをかけるがシュートは決まらず、日経大が 6 1 - 6 2 で勝利した。リーグ戦の開幕にふさわしい、白熱した試合であった。